

校区見直しにかかる今後の対応予定について

【学校施設について】

(詳徳小学校)

- ・トイレの改修はいつから実施するのか。
- 令和2年度から実施予定であった詳徳小学校の大規模改修工事ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で夏休み期間を短縮したことにより、工期が確保できなかったため、やむを得ず、令和3年度から4年度の2年間に工期を延期して実施する予定です。

(南つつじヶ丘小学校)

- ・トイレが暗くて汚いが、改修は行わないのか。
- 令和2年度にトイレ大規模改修工事の実設計を行いました。トイレ改修工事については今後、予算措置ができ次第実施していく予定です。

【通学路について】

(つつじヶ丘小学校)

- ・市道柏原森線の村山神社前の宮前橋について
- 道路管理者において歩行者用の人道橋の設置を計画していただいております。令和3年度6月の完成に向けて準備を進めていただいているところです。

(詳徳小学校)

- ・用地買収の進捗について。
- 国道9号から北側、野条大橋までの市道柏原森線の歩道整備については、令和3年度から事業着手できるよう道路管理者において準備を進めていただいておりますが、横断歩道の新設については、現状では困難であると京都府警察本部から回答いただきます。歩道設置後の通学路については、保護者と学校、教育委員会で協議していくことが必要であると考えています。
- ・業務スーパー横の9号線の横断歩道が登校班全員が渡りきれず、途中で赤になったりする。あとどれくらいで赤になるかわかる機器をつけてほしい。
- 信号の管轄である京都府警察本部に確認したところ、「経過表示付LED信号灯」という信号機があり京都府内でも設置されている箇所があります。教育委員会からも要望いたしますが、京都府で毎年4月に行われる「府民協働型インフラ保全事業」の要望をPTAや自治会等から亀岡警察署に出していただくことも早期の設置につながると考えます。

・通学の時間がとても長くなり、歩く距離も増えたので疲れも出ている。業務スーパー前の通学路の改善をしてほしい。

→通学路の変更については、保護者と学校で相談していただければ可能ですが、業務スーパー前を通るとなると校区外となることも考えられます。教育委員会としても学校と連携してまいります。

・通学路の子どもたちが歩く歩道の幅が狭く、スピードが出ている車や路側帯の緑色の部分まで入ってくる車がいて怖い。また、横断歩道を子どもたちが渡っているとき班長などが車を止めても突っ込んでくる車がいて怖い。

また、街灯が少ない場所があり暗いのでつけてほしい。

→通学路の不安箇所につきましては、具体的な場所をPTAや学校、自治会等を通じて要望いただきましたら、関係機関と連携して安全対策について講じてまいります。

・通学路の中で、野条大橋の横断歩道を渡る際、危険に感じるが、2学期以降、見守りの方がいない。朝の登校に早急に協力して下さる方を探してほしい。

→通学路上の見守りににつきましては、PTAや自治会、各種団体からボランティア有志で御協力いただいている状況です。まずはPTAに御相談いただくこととなりますが、教育委員会といたしましても、見守り活動に御協力いただける方について自治会や各種団体に協力依頼を行ってまいります。

(詳徳中学校)

・自転車通学を検討してほしい。

→東輝中学校に通っていた時と通学距離に差がほぼないため、学校では自転車通学は現状認めていません。

【その他】

(詳徳中学校)

・部活数を増やすことはできないのか。

→各学校における部活動については、各学校が全体の生徒数と各部活動の部員数、安全な活動場所確保等をもとに、生徒や保護者、時には地域とも相談をする中で、最終的には学校が判断しております。

(各小学校)

・卒業アルバムはどうなるのか。

→卒業時に在籍している学校のアルバムを購入していただくこととなりますが、以前通っていた学校の卒業アルバムも購入することができます。ただし、費用については保護者の負担でお願いします。